


令和3年度 環境研究機関連絡会研究交流セミナー
口頭発表
2021年11月10日



Public Psychology Lab., University of Tsukuba

COVID-19感染症蔓延初期の 一般市民の態度行動変容




—日英独比較を中心に

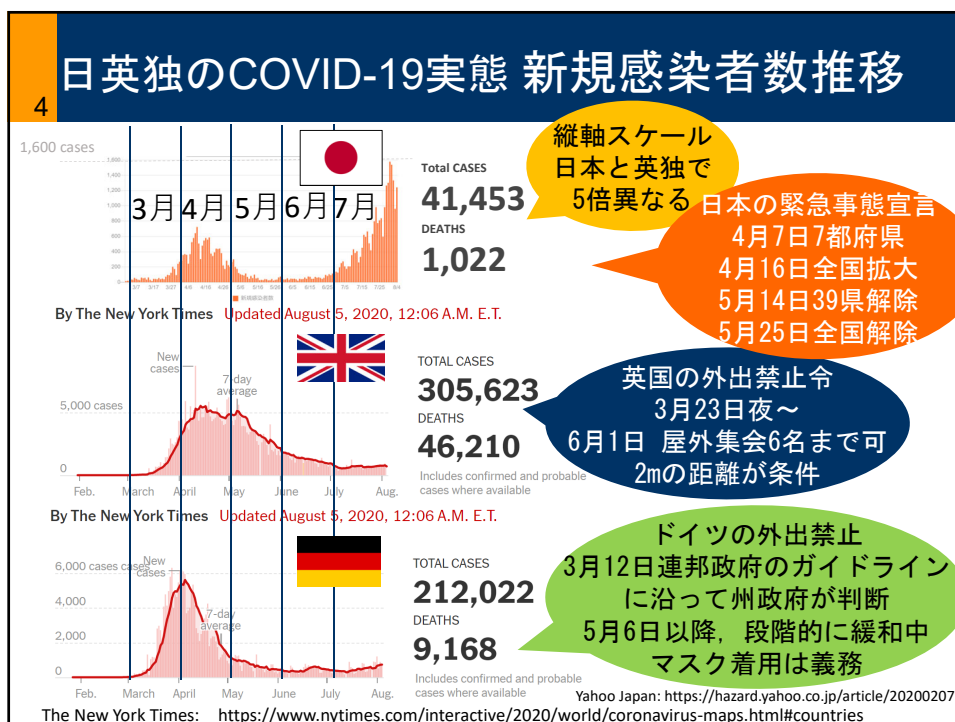
筑波大学 システム情報系 教授 谷口綾子

2 プレゼンの構成

COVID-19パンデミックは継続中 = 研究も継続中
2020年以降, 何度か実施した調査結果を紹介します.

1. COVID-19蔓延初期の 日英独市民の
態度・行動変容 2020年5月調査
2. 日本のCOVID-19関連話題: 自粛警察
2020年9月調査 & WEB記事紹介

項目	日本 	英国 	ドイツ 		
面積	377,915km² (陸地364,485km ² , 水域13,430km ²)	243,610km² (陸地241,930km ² , 水域1,680km ²)	357,022km² (陸地348,672km ² , 水域8,350km ²)		
	東京 2,194km ²	愛知 5,173km ²	Greater London 1,738km ²	West Midlands 12,998km ²	Berlin 1,347km ²
人口	126,168,15610 (10位)	65,105,246 (22位)	80,457,737 (19位)		
	13,754,043	7,554,204	10,585,000	5,860,706	4,120,000
道路全長	1,218,772km (6位) (高速道路 8,428 km)	394,428km (18位) (高速道路 3,519 km)	625,000km (12位) (高速道路 12,996 km)		
自動車生産量	9,693,746 台 (2017)	1,749,385 台 (2017)	5,645,581 台 (2017)		
1000人当たり 生産台数	77台	27台	70台		
主な車 メーカー	Toyota, Honda, Mazda, Mitsubishi, Nissan, Subaru, Suzuki	Aston Martin, Bentley, Jaguar Land Rover, Lotus, Mini, Rolls-Royce, Vauxhall	Volkswagen, Audi, BMW, Ford-Werke GmbH, Mercedes- Benz, Opel, Porsche		



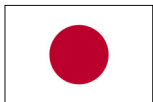


5 日英独のCOVID-19対策			
対策の方向性	概要	特徴	国
デジタル監視	<ul style="list-style-type: none"> ITによる行動・健康状態監視により感染者を隔離 必要に応じて移動規制を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 濃厚接触者の隔離により感染者数増加を強力に抑制 部分的収束まで短期間で到達可能 	<ul style="list-style-type: none"> 中国 韓国 台湾、
都市封鎖と緩和	<ul style="list-style-type: none"> 移動規制・解除を繰り返して感染者数を制御 	<ul style="list-style-type: none"> 部分的収束まで短期間で到達可能 早期のロックダウン、感染者追跡、適切な医療資源のいずれかが感染制御の成功要因 ただし強い移動規制による経済活動の停滞や、規制・解除の反復による経済崩壊が懸念される 	<ul style="list-style-type: none"> ニュージーランド ドイツ 英国 イタリア、等
緩い規制と啓発	<ul style="list-style-type: none"> 一定の経済活動を継続 クラスター対策等で感染者数制御 	<ul style="list-style-type: none"> 経済活動と感染拡大抑制の両立が可能 感染者数急増時への対応が後手に回る可能性 また、感染者数急増による医療崩壊誘発の懸念 	<ul style="list-style-type: none"> 日本 オーストラリア
自主性の尊重	<ul style="list-style-type: none"> 個人の自由を尊重し、通常に近い経済活動を継続 	<ul style="list-style-type: none"> 集団免疫の早期獲得が可能 移動規制を実施しないため経済活動を継続可能 感染者急増による医療崩壊の懸念 	<ul style="list-style-type: none"> スウェーデン ブラジル、等

英国 都市封鎖と緩和【中央政府】

ドイツ 都市封鎖と緩和【州政府】

日本 緩い規制と啓発

新型コロナウイルス感染症の収束に向けた各国の出口戦略の方向性
(アーサー・ダウ・リトル・ジャパン作成)
日経新聞： <https://www.nikkei.com/article/DGXMZO59366840R20C20A500000/>

6 日英独市民アンケート調査 —概要—		
<ul style="list-style-type: none"> ■対象: 日本・イギリス・ドイツの一般市民 ■回答方式: WEBアンケート調査 ■調査時期: 2020年5月7日～5月15日 ■対象者: 各国500名 性・年代・居住地を均等割り付け <ul style="list-style-type: none"> ・年代(20-60代) ・居住地: 首都 & 自動車製造業をもつクルマ依存度高い地域 		
 日本 (2020)	 イギリス (2020)	 ドイツ (2020)
調査対象: 日本一般市民 500名 (東京23区250・愛知250)	調査対象: 英国一般市民 500名 (London250・West Midlands250)	調査対象: 独国一般市民 500名 (Berlin250・Nordrhein Westfalen250)

7

不安尺度STAI, 社会的不安尺度FNE

【不安尺度: State-Trait Anxiety Inventory (STAI)】

Spielberger, C.D., Gorsuch, R.L., and Lushene, R.E. (1970) STAI manual, Consulting Psychologists Press, California.

■「状態不安」state-anxiety

ある状況下で大きく変動するような状態としての不安

何か不安である / 神経質になっている / 心に悩みがある

■「特性不安」trait-anxiety

ある個人において比較的一定していると言われる性格特性としての不安

難しいことが重なって、もうどうにもならないと感じる / 物事を難しく考えてしまう傾向がある / さほど重要でも無いことが気になって悩んでしまう

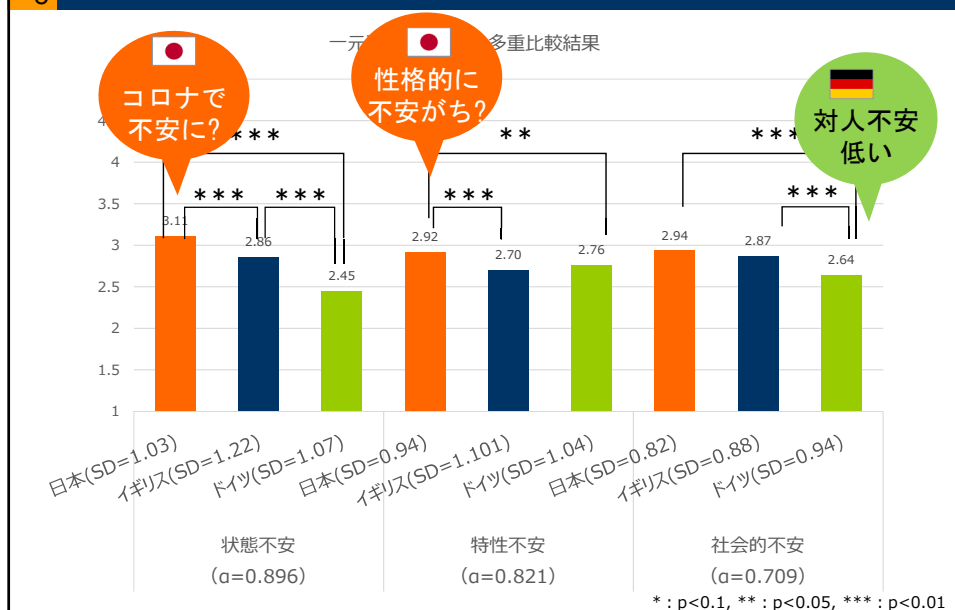
【社会的不安尺度Fear of Negative Evaluation Scale(FNE)】

対人面での不安を測定する尺度 (かつての「対人恐怖症」など)

自分がどんな印象を与えているのかいつも気になる / 他の人が私をどう思っているか気にかけないほうである / 私の友達が自分をどう思っているかをあれこれ考えてしまう

8

不安尺度の日英独比較 結果



人々はCOVID-19の リスクをどう捉えている？

リスク認知マップ

リスク・イメージの構成要素(1)

自動車と地震と飛行機、どれが一番こわい？

実際のリスクと、リスク認知の間にはズレがある
我々は、全てのリスクを正しく認知して判断している
のではなく、

その事象に対する何らかのリスク・イメージを形成し、
判断している

→ リスク・イメージはどのように形成されるか？

リスク・イメージの構成要素 (2)

■スロヴィックのリスク認知の2因子

因子Ⅰ：恐ろしさ因子 (Dread)

因子Ⅱ：未知性因子 (Unknown)

因子Ⅲ：災害規模因子 (Number of people involved)



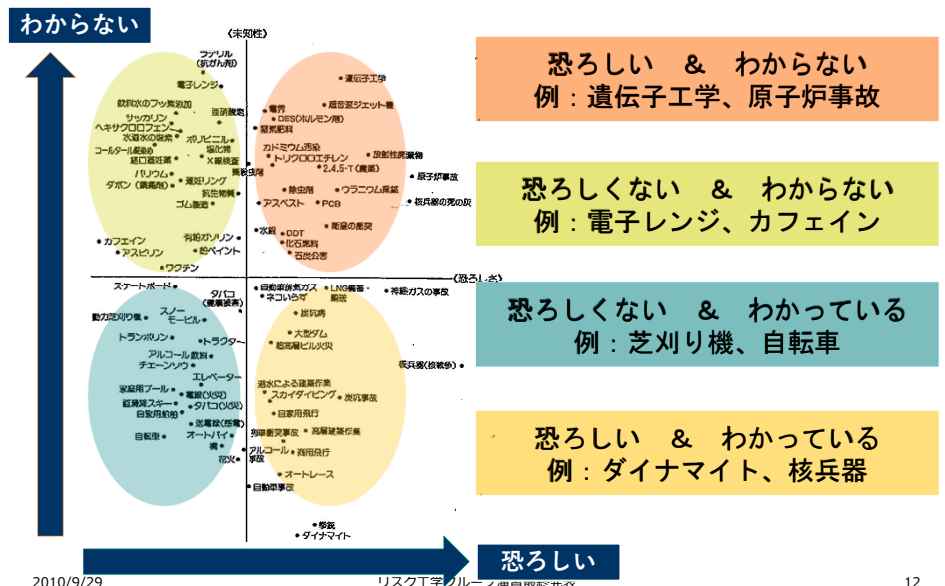
プロジェクトが作る色

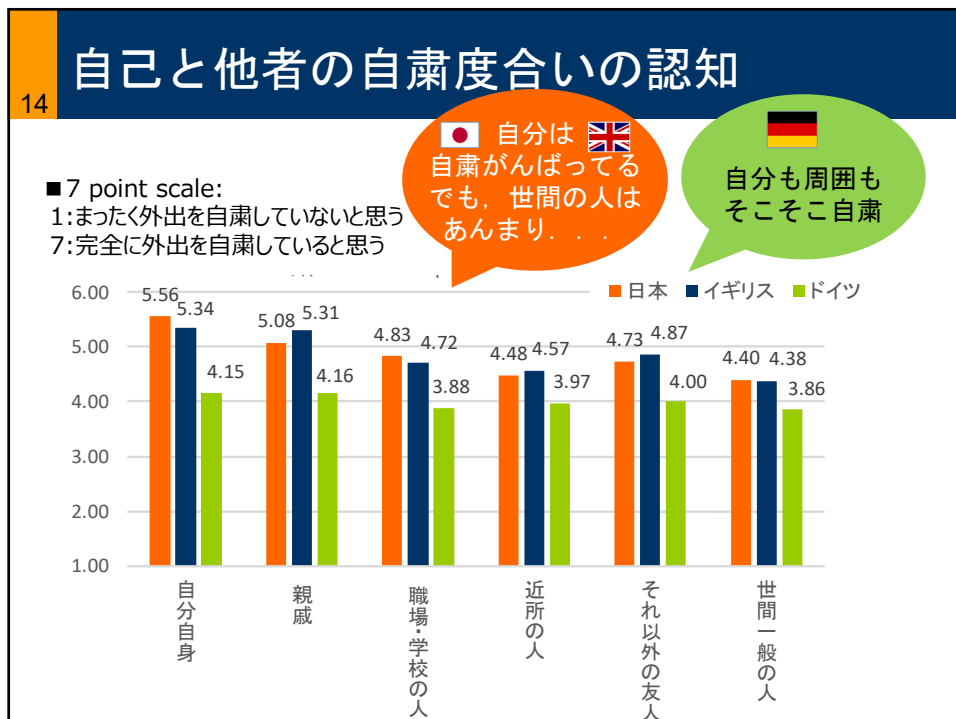
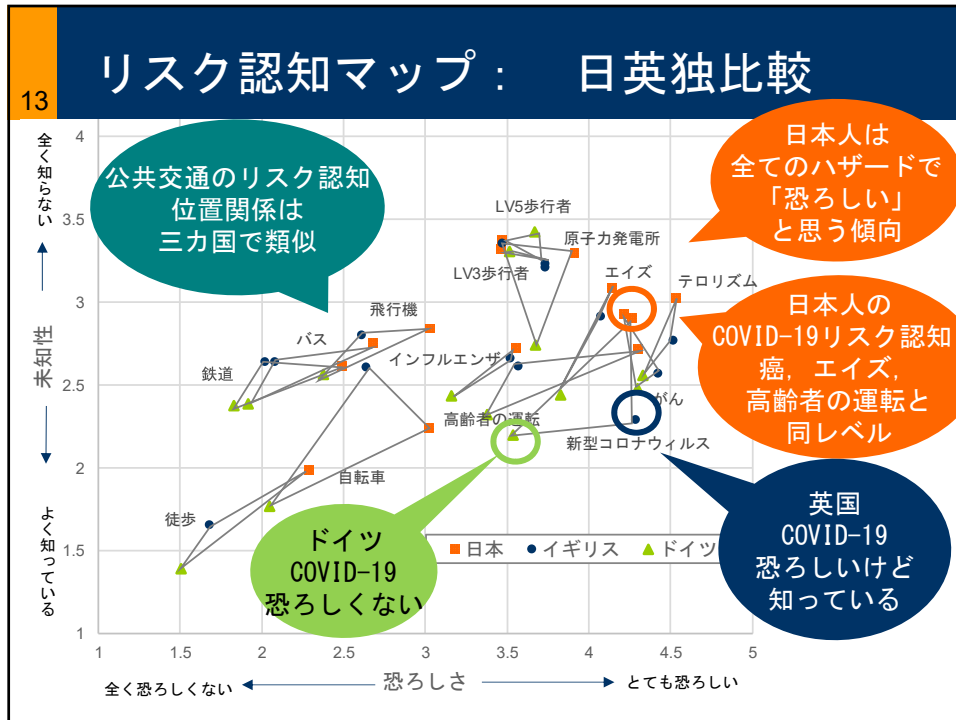
リスク・イメージの規定軸：

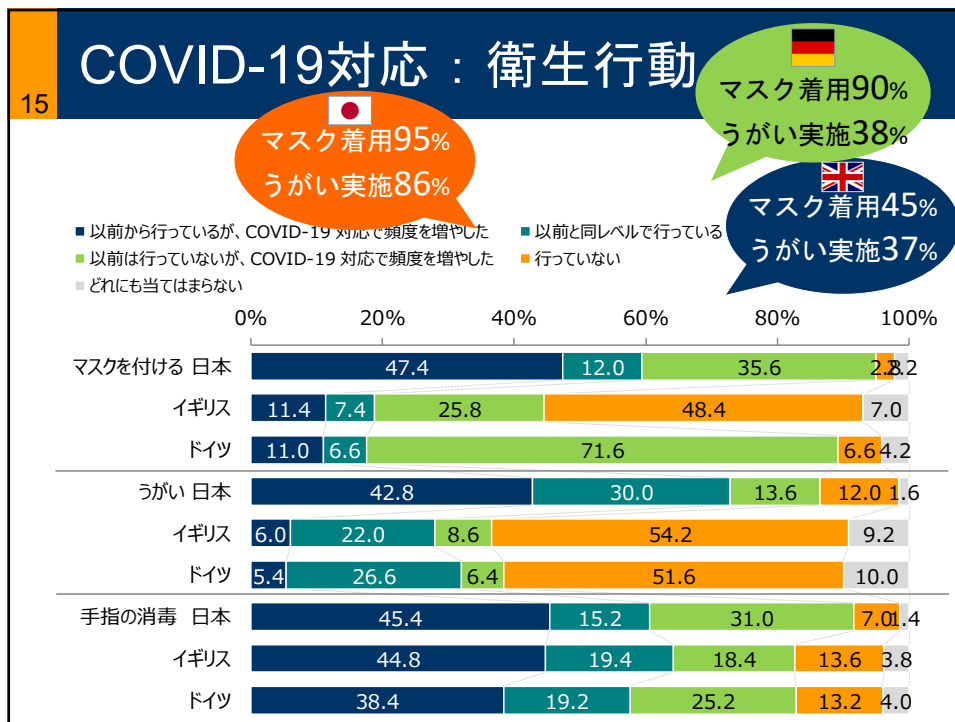
色覚知覚における3原色のように、これらの組み合わせで個々のイメージが形成されている

※本来はハザード毎に18個の質問でリスク認知を計測し、それを因子分析し、上記因子を抽出する。本研究では、回答者の負担を考慮し、以下の2項目を5件法で問うことにより、リスク認知を計測した。
「恐ろしいと思う」「よく知っていると思う」

リスク認知マップの意味







16

英国も方針転換

英国のシャップス運輸相は6月4日、同国でバス、鉄道、航空機、フェリーを利用する際、**乗客はマスクなどで顔を覆うことが義務付けられる**と発表した。6月15日から実施する。新型コロナウイルス感染拡大抑制のための規制が緩和されるにつれ、公共交通機関の利用が増加することが見込まれるため。

英国: マスク着用45%、うがい実施37%

ロイター：
<https://www.newsweek.jp/stories/world/2020/06/15-38.php>

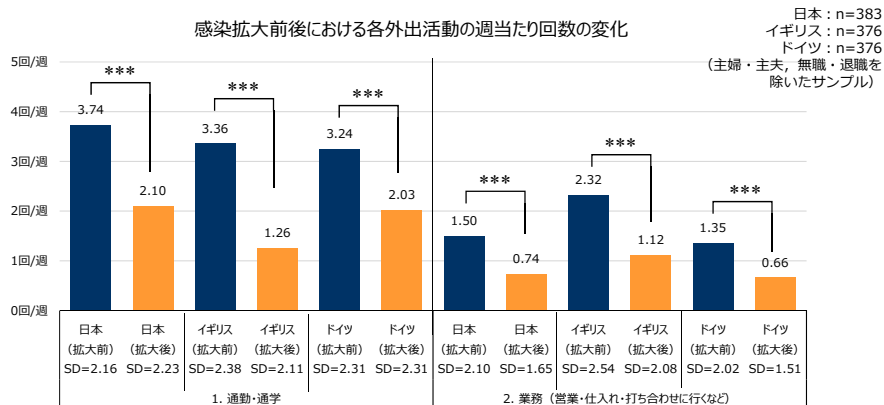
写真はロンドンで
 2020年5月撮影
 (2020年 ロイター/
 Toby Melville)

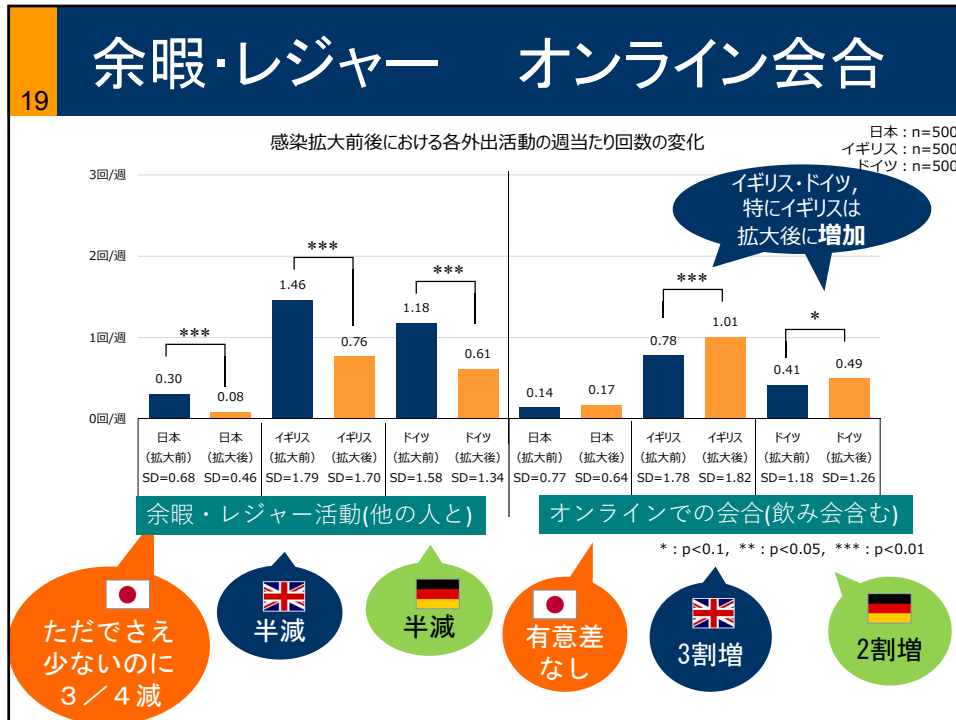


新型コロナウイルス拡大前後 の外出活動の変化 -週当たり平均回数の 拡大前後比較-

通勤通学・業務

18





日本人は
不安がちで、こわがり
きまじめに
外出を控えている

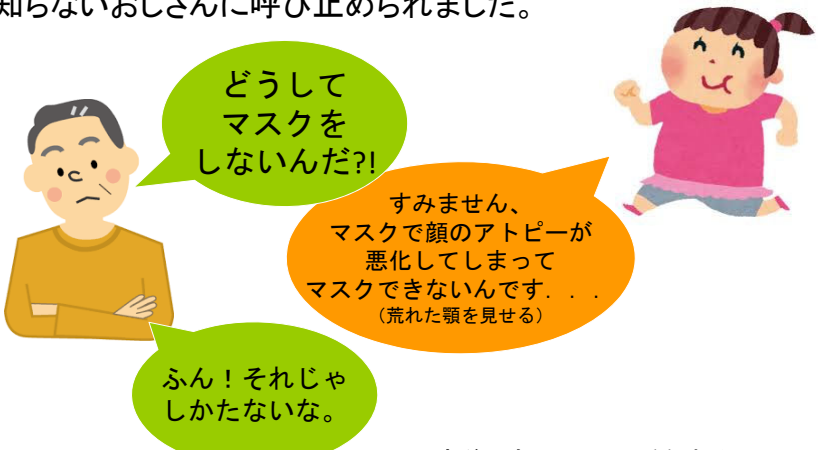
日本のCOVID-19の話題
2020年9月調査より



23

目黒川沿いをジョギング中に

知らないおじさんに呼び止められました。



どうしてマスクをしないんだ?!

すみません、マスクで顔のアトピーが悪化してしまってマスクできないんです。 . . .
(荒れた顔を見せる)

ふん！それじゃしかたないな。

帰宅後、息子にこの話をすると「殴られたりしなくてよかったじゃん」と慰められました。

24

Research Question! 自粛警察ってどんな人?

【調査概要】 東京大学 高見准教授、ジアン講師との共同研究

■首都圏(東京・埼玉・千葉・神奈川)＋北関東(栃木・群馬・茨城)
在住の20-60代の男女 (年代・性別均等割り付け)

wave1: 2020年4月1日～8日 800名 緊急事態宣言【前】
wave2: 2020年4月16日～23日 722名 緊急事態宣言【中】
wave3: 2020年9月10日～16日 580名 第二派の最中 ←このdataを使用●

■使用した尺度: 土木計画学研究委員会の調査項目をレプリケート

1. 「仕事で外出」している人を見ると「だめじゃないか!」と思いますか
2. 「プライベートでお出かけしている人」を見ると「だめじゃないか!」と思いますか
3. 「マスクをしないで外出している人」を見ると「だめじゃないか!」と思いますか
4. 新型コロナウイルスに感染した人は、「だめじゃないか!」と思いますか
5. 自粛要請に従わないお店は、「だめじゃないか!」だと思いますか
6. 「仕事で外出」している人は、世間的に責められるべきだと思いますか
7. 「プライベートでお出かけしている人」は、世間的に責められるべきだと思いますか
8. 「マスクをしないで外出している人」は、世間的に責められるべきだと思いますか
9. 新型コロナウイルスに感染した人は、世間的に責められるべきだと思いますか
10. 自粛要請に従わないお店は、世間的に責められるべきだと思いますか



27

自粛警察：ステレオタイプと相互理解

■ステレオタイプの思い込み：自粛警察は高齢男性！

しかし性別ダミーは統計的有意とはならなかった。この尺度は潜在的自粛警察度：実際に行動する傾向は女性よりも男性の方が高いのかも？

■反省：

自粛警察度の高い人の気持ちを考えたことがなかった

「生真面目で感染症リスクを恐れ不安になっているからこそ、周囲の行動を正そうとしている」と理解したことで、先のトラウマから開放された

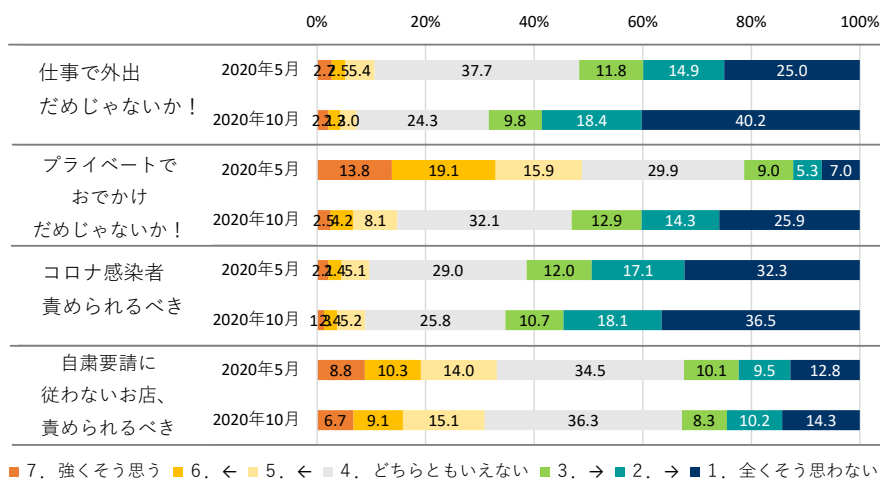
昨今、いわゆる自粛警察を揶揄する言説が流布していますが、重症化リスクが高くまじめで不安がちな高齢者の気持ちを考えると、自粛警察に対しても少しは寛容になれるように思います(もちろん、マスクをしない人にもいろいろな事情があることを理解してもらいたいです)。

お互いの言い分を冷静に聞いて相互理解に努めることの重要性を改めて感じました。

28

自粛警察は、減っている？ 人々は寛容になっている？

土木計画学研究委員会 パネル調査データ(2020年5月&10月)より
自粛警察度・感染者の責任・商店の自粛要請従順度



民が自ら私権制限を求めてしまう日本

31

私たち日本人は政府から押しつけられたものには警戒感を持っている一方で、我々が自発的に権利を差し出してしまふことには無警戒 by 辻田真佐憲氏(近現代史研究者)

【新型コロナウイルスの感染拡大に伴い今国会で改正された特措法と感染症法】

都道府県知事の営業時間の短縮の命令に従わない事業者や、入院拒否や逃亡をした患者、保健所の調査を拒否した人には行政罰としての「過料」が科されることになった。

罰則は
懲役ではなく
科料
そこは死守！

「まんえん防止措置」
発動条件があいまい
恣意的運用される？

多くの世論調査で
強制力のある法改正
を求める声

美談や恐怖など、
感情を刺激するような報道が
メディアを通じて流れ、
人々がそうした『空気』に煽られ
同調圧力に走り、
政府が私権制限へと
動いていく

2021年2/17(水) 7:25配信 BUZZFEED JAPAN

<https://news.yahoo.co.jp/articles/0629636f8c4d12ac9f7bfe7b208a354bcfbde136>

「空気」による同調圧力

32

『空気』の研究』(山本七平, 1977年)

「『空気』とはまことに大きな絶対権を持った妖怪である」

日本社会では「いざというときは(...)すべてが空気によって決定され、合理的な判断から遠ざかっていく

同調圧力は
非常時に
現れやすい

例1)戦時中:「隣組」によって相互監視をし、戦争協力をしない人たちが「非国民」と後ろ指を刺されていた。

例2)東日本大震災:『節電警察』のような振る舞いがあった

例3)2020東京五輪:みんなでやろう、感情でひとつになろうという同調圧力

例4)東京五輪がコロナに置き換わり、自粛の同調圧力へと変化した。政府も五輪を開催したいがために本来は強制力を用いたがそれをせず、人々の同調圧力を煽るような振る舞いをみせた。警察が警棒を持って巡回したり、自治体が県外ナンバーを監視したり……。そうしてできた特有の空気によって差別なども横行し、SNSでの特定など人権侵害に近いようなことも起きてしまった。

感情と、私権制限の議論は分けるべき、冷静な態度が不可欠

2021年2/17(水) 7:25配信 BUZZFEED JAPAN

<https://news.yahoo.co.jp/articles/0629636f8c4d12ac9f7bfe7b208a354bcfbde136>

33

こんな記事も...

コロナ「自粛警察＝歪んだ正義」 批判で隠れる本質... 自己犠牲を厭わない真面目な人ほど陥る

独立行政法人経済産業研究所 藤 和彦 上席研究員

2020年5月14日 Business Journal掲載
独立行政法人経済産業研究所 WEBサイト
<https://www.rieti.go.jp/jp/papers/contribution/fuji-kazuhiko/160.html>

34

セロトニンと自粛警察

心理学では、実験を通して「普段誰かのために自己犠牲を厭わず真面目に働く人が理不尽な行為に接すると、自らの損失を顧みず、どんな手を使ってでも、相手に目にももの見せてくれようと燃え立ってしまう」ことが知られている。

この義憤に駆られた行動は、体の中で自然に合成され、精神安定剤とよく似た構造を持つセロトニンという脳内物質が関係していることがわかっている。脳内でのセロトニンの量が少ないほど、利他的行為を行う半面、理不尽な行為に対する許容度が低い傾向があり、日本人の脳内のセロトニン量の分泌量は世界でも最も少ない部類に入ると言われている。脳の生理的な仕組みから見て、自粛警察という現象は日本人の強みが引き起こす負の側面であるといえるのかもしれない。

2020年5月14日 Business Journal掲載 より一部抜粋

35 そもそも、セロトニンって？

Katsuiaku Academy WEB記事より抜粋

不安を感じる脳の仕組み:3大脳内ホルモン

①**セロトニン**: 不安感を抑え、楽観性を増す脳内物質。精神を安定させる。

②**ノルアドレナリン**: 興奮や覚醒をつかさどる物質。多いと活動的になる。ストレスに対しても分泌される。

③**ドーパミン**: 新規探索志向、つまり好奇心の源といわれる物質。

何かストレスがかかると、脳全体に突起を伸ばしている神経から「**ノルアドレナリン(恐怖、驚きなど)**」や「**ドーパミン(喜び、快楽など)**」などの神経伝達物質が放出される。それらをコントロールし、精神を安定させる働きが**セロトニン**にある。

セロトニンは、神経終末(前シナプス)から放出され、分解されるが、一部は前シナプスに回収され、リサイクルされます。このセロトニンを再回収するのが「セロトニントランスポーター」。

セロトニントランスポーターの少ない人はセロトニン不足に陥りやすく、攻撃性が高まったり、鬱やパニックなどの精神症状を発症したり、満足感を得られず不安行動をとるといった症状に結び付く傾向がある。

<https://www.katsuiaku-academy.org/media/anxietygene/> 2021年10月21日アクセス

36 セロトニントランスポーター遺伝子のちがい

Katsuiaku Academy WEB記事より抜粋

■セロトニントランスポーターは以下の二種類。

L型(ロング): 遺伝子量多い。セロトニンを多くつくる。

S型(ショート): 遺伝子量少ない。セロトニンを少なくつくる。: 不安遺伝子

■遺伝子の型はLとSの組み合わせで三種類

SS型: 不安を感じやすい人

LL型: 楽観的な人

SL型: その中間

SS型
不安になりがち
事前準備や
細部にこだわる

LL型
前向きで
精神的に安定
している

▼セロトニントランスポーター遺伝子に「L型」を持つ人の割合

アフリカ人>アメリカ人>アジア人

▼「S型」遺伝子(不安遺伝子)保有: 日本人80.25%、中国人75.2%、台湾人70.57%、スペイン人46.75%、アメリカ人44.53%、南アフリカ人27.79%

▼日本人のSS型: 全体の68.2%, LL型は1.7%

アメリカ人のSS型: 全体の18.8%, LL型は32.3%

<https://www.katsuiaku-academy.org/media/anxietygene/> 2021年10月21日アクセス

Thank you for your attention

今後も研究は続きます. . .

